



大森 正治 議員

リフォーム助成の継続は？

町長

1年間延長し検討

【大森】「個人用住宅等改善助成制度」は、地域経済活性化とくらし応援の目的がある。状況と関係者の評価は。

【町長】町内業者に約8億円の発注があり、約8000万円の町内限定のお買い物物券が流通した。満足度の高い制度だ。

【大森】改善点は。

【町長】変更は慎重に対処する。事業効果と弊害を勘案しつつ考えていく。

広報活動に力を入れたい。

【大森】継続と拡充をどう考えるか。

【町長】1年間延長し、意見を聞きながら内容を検討していく。



通級指導教室のある名和小学校

通級指導教室の

改善は？

教育委員長

県教委に要望している

【大森】発達障害のある児童生徒に対して、

状態に応じて特別な指導を行う通級指導教室が、名和小学校に開設されている。現状は。

【教育委員長】町内4小学校から18名が通っている。週1単位時間の児童が多い。

【大森】担当教員を増やしたり、中学校にも

導入したりする考えはないか。

【教育委員長】中学校にも開設するよう県教委に強く要望している。

【大森】担当教員が、名和小学校以外に向いての指導はできないか。

【教育委員長】県内に例がなく、現状ではむずかしい。

生活保護費削減への対応は？

町長

国の議論を見守る

育料などに深刻な影響が出る。

町長の認識と対応は。

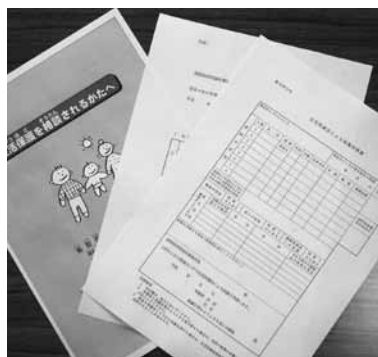
【町長】時代に合った適切な生活保護基準が構築されることを期待し、見守っていく。

【大森】町民の生活を守るために、どんな施策を考えているか。

【町長】町が代替措置をとるということではなく、現状の制度や基準の中でどんな施策を取るべきかを検討していく。

【教育委員長】就学援助への影響がおよばないよう、文科省は対応方針をまとめている。

【大森】政府は、生活保護費の大幅削減を計画。受給者の生活を直撃し、基準引き下げに連動する就学援助・保



生活保護の申請書類